

◆法人名・屋号

株式会社 ReFruits

◆事業種別

農業、及び農業を通じた観光コンテンツ開発、関係人口創出

◆マッチング参加の目的(☑してください)

- ライセンサーとの繋がり
- 商品化等希望 OEM としての受注
- 制作等の受発注 販路・顧客開拓
- 新規事業アイデア
- 観光誘致・地域振興希望
- その他( )

◆所在地

福島県双葉郡大熊町大字下野上

◆会社HP

自社 HP は整備中  
自社のもとになった任意団体の HP は下記  
<https://www.okumakiwi.com/>

◆設立年

2023 年

◆自社の持っているシーズ(商品・製品／サービス／技術等 具体的に) ※動画があれば視聴 URL も

- ・福島第一原発が立地する福島県大熊町にて、震災前町の特産品として知られたキウイフルーツの栽培、及びそれを通じた地域の関係人口と雇用を創出することを目的に、今秋和歌山大学 4 年生、慶應義塾大学 3 年生の学生 2 人で設立。両人とも地域での豊富な活動実績と地元住民との強固な信頼関係、独自のスキルを持つ。
- ・創業メンバーは、以前より「おおくまキウイ再生クラブ」という任意団体の枠組みで、地元住民と共に畑を借りてキウイ栽培と、キウイを軸とした関係人口創出・イベント出店等を行っており、弊社はキウイ栽培をより本格的に行うため、任意団体からカーブアウトして設立。この任意団体としてはメディア出演実績や六本木ヒルズ、代々木公園などでのイベント出店の実績・予定を持つ。
- ・創業メンバーが web3 領域の法整備に関わるプロジェクトチームに所属し、国会議員に当該領域の法整備について提言を行うなど、この領域について専門的な知識を持っており、ブロックチェーン技術を使った農園のオーナー制度等農業に新しい付加価値をつける新商品を企画している。
- ・事業を行う拠点となる福島原発立地地域は、いまだ多くの被害と課題に向き合っており、自社事業を通してそうした現状を多くの人に知ってもらうことも重視している他、この地域での起業者を支援する財団のプロジェクトにより、創業メンバーはいずれも学生であるものの、一定程度の資本金を有している。

◆自社の商品・サービス・技術が得意とするターゲット層／市場

- ・自社での本格的なキウイ栽培は来年から開始し、自社で栽培するキウイの収穫・出荷は早くても 2026 年度となるが、来年の苗植えの時期から農園のオーナー権や将来的なキウイの実の入手券を選動的に販売。
- ・創業メンバーが原子力行政、福島県関係者に幅広い人脈を持つことを生かし、福島を応援したいという層、東日本大震災後何らかの形で福島や東北に関わった経験がある層にアプローチする。
- ・創業メンバーが web3 領域についての専門知識を持ち、海外向けのトークン販売等の経験を持つことを生かし、ブロックチェーン技術を使った農園や果樹木等の現物資産をトークン化するアプローチによって、国内外の暗号資産、NFT 市場に向けたアプローチを行う。

◆コンテンツ企業とのコラボ・協業により実現したいこと(解決したい課題・目指したい方向性など)

- ・自社の強みは、「若者が原発事故により失われた福島の特産品を 0 から再生させる」というわかりやすいストーリー性と、創業メンバーがそれぞれ農業と web3 領域において専門的な知識と経験を有している点であると考えている。
- ・このうち前者のストーリー性については、今後の栽培の歩み等を効果的に情報発信していくことで、自社栽培のキウイの収穫までに、より多くの潜在顧客を獲得しつつ、未だ多くの被害と課題に向き合う原発立地地域の現

状を広く伝えていくことができると考えている。

・一方、SNS や Youtube 等のプラットフォームでの情報発信については、自社内に十分なノウハウとリソースがないため、こうした情報発信と、自社の持つストーリー性や地元住民との信頼関係を生かしたブランディングを総合的に行えるコンテンツ企業を求めている。

・また自社栽培のキウイの収穫までは少なくとも 3 年かかるという状況であるが、その収穫までの期間を逆手に取りその収穫までの歩みに付加価値をつける仕掛けを行っていきたい。自社内にあるリソースで NFT を活用したプロダクトは来年ローンチ予定だが、コンテンツ企業と協業し、これ以外にも様々な取り組みを行っていきたいと考えている。

#### ◆マッチングで会いたいコンテンツ企業(コンテンツジャンル他 具体的に)

・SNS や YouTube, HP 等での情報発信や、企業の強みを生かしたブランディング、クリエイティブ支援が行えるコンテンツ企業

・一度農業生産が 0 になった福島の地で、数年かけて震災前の特産品を復活させることに面白みを感じていただけの企業、その歩みに付加価値をつけるアイデアを持つ企業

・福島原発立地地域における環境の再生、自立した力強い一次産業の再生、そしてこの地域が向き合っている課題を事業を通して広く全国に伝えていきたいという考えに共感していただける企業

#### ◆コンテンツ企業との商品や協業の実績 (具体的に)

現状はなし